

令和5年3月

湯梨浜町議会定例会

令和5年度

一般会計

当初予算参考資料
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

【産業振興課】

令和 5 年度 一般会計

歳出予算事業概要書 目次

歳出予算

款	項	ページ
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	1
	2. 林業費	28
	3. 水産業費	33
6. 商工費		
	1. 商工費	35

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位: 千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0087 親元就農促進支援交付金事業 (簡略番号: 033902)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

認定農業者等の農業経営体が、将来経営を継承する予定の後継者(親元就農者)に、栽培技術や経営のノウハウ等を習得させるための研修に対して交付金を交付する。

助成額: 10万円/月(最大2年間) ※補助率10/10(県2/3、町1/3)

【事業の必要性】

地域の担い手として位置付けられる農業経営体の農業経営を継承し、親元就農者が地域農業の担い手として定着するために必要な支援である。

【事業費】

対象となる研修生は3人で、交付額合計3,300千円。

2. 根拠法令

鳥取県親元就農促進支援交付金交付要綱

鳥取県親元就農促進支援交付金事業実施要領

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり(魅力とやりがいのある農林水産業)

【SDGs】目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

事業継承のため、後継者の就農研修を行う認定農業者3人を支援。

【事業の効果】

将来の担い手として定着が見込まれ、農業経営の継続的な発展が図られる。

【令和4年度評価】

認定農業者2人に対し助成。これまで事業を活用された経営体についても、経営継承に向けて営農活動が続けられている。

6. 財源の説明

【県支出金】2,200千円

【一般財源】1,100千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	3,300	1,200	2,100	2,100	2,200
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金	2,200	800	1,400	1,400	
地方債					
その他					
一般財源	1,100	400	700	700	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,300	3,300
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	3,300	3,300

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401251	親元就農促進支援交付金	2,200	800

【補助金】

補助金等の名称	親元就農促進支援交付金				
補助基本額	3,300	補助率	66.6%	補助金額	2,200

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 008700000事業 親元就農促進支援交付金事業

令和 5年度 001 一般会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0131 特産果物生産振興事業 (簡略番号：040722)	中		細	
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一その他		

【事業概要】					
1. 事業の概要と必要性					
【事業の概要】					
町特産品である二十世紀梨に加え、ぶどう、いちごなど施設園芸品目の生産拡大を目指して生産者の負担軽減のための施設整備等を支援し、特産品としての生産力維持・振興を図る。					
対象品目：二十世紀梨、ぶどう、いちご、メロン、スイカ、ほうれん草、梅					
【事業の必要性】					
町の特産品でありながら年々生産者数や生産面積が減少している施設園芸品目と梨の生産について、特産地として維持発展していくために生産者の負担軽減を図り、産地活力を高めて後継者育成の基盤を整える。					
【補助額】総額4,000千円					
梨、ぶどう、メロン、ほうれん草、いちごなどの部会および町内一般農業者					
2. 根拠法令					
町特産農産物生産振興事業補助金交付要綱					
3. 用地の状況					
4. 基本計画との関連					
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）					
【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 活気ある元気なまち（農林水産業の振興）					
【SDGs】目標15「陸の豊かさを守ろう」					
5. 本年度の計画効果					
【本年度の計画】					
特産農産物の生産振興（国や県の補助事業の対象にならない事業）を図る。					
【事業の効果】					
特産農産物の生産者の労力軽減による生産設備を支援し、営農継続できる体制を築き、合わせて担い手の育成も図りながら産地の活力強化を図る。					
【令和4年度評価】					
ハウス被覆更新等 35件 補助額約5,200千円を支援した。					
6. 財源の説明					
【県支出金】がんばる地域プラン事業費補助金 208千円					
【県支出金】市町村創生交付金 794千円					
【一般財源】2,998千円					

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,000	1,968	2,032	5,269	3,461
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金	1,002	543	459	1,475	
地方債					
その他					
一般財源	2,998	1,425	1,573	3,794	

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,000	4,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,000	4,000

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401068	がんばる地域プラン事業費補助	208	
都道府県支出金	15020401231	市町村創生交付金（特産果物生	794	543

【補助金】				
補助金等の名称	市町村創生交付金			
補助基本額	3,792	補助率	21.0%	補助金額 794

【実施計画】				
実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 013100000事業 特産果物生産振興事業

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0135 就農条件整備事業 (簡略番号：009297)	中			
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

認定新規就農者が、就農から5年以内に行う機械や施設等の整備に対して助成する。

※補助金1/2(県1/3、町1/6) 補助上限1,200万円

【事業の必要性】

就農初期における経営基盤整備の負担軽減を図り、効率的かつ安定的な農業経営の担い手となる青年等の就農促進と自立支援のために必要。

【事業費】

補助金2,878千円

①動力噴霧器他 3,640千円×1/2=1,820千円 ②トラクター 1,694千円×1/2= 847千円

③肥料散布機他 422千円×1/2= 211千円

2. 根拠法令

鳥取県就農条件整備事業費補助金実施要領

鳥取県就農条件整備事業費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）

【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 活気ある元気なまち（農林水産業の振興）

【SDGs】目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

認定新規就農者3人に動力噴霧器、肥料散布機などの導入を支援する。

【事業の効果】

営農開始時の負担軽減により、担い手としての早期自立と安定した営農が見込まれる。

【令和4年度評価】

認定新規農業者4人（動力運搬車導入、管理機購入など）を支援し、就農計画どおり営農活動に取り組んでいる。

6. 財源の説明

【県支出金】1,916千円 【一般財源】962千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,878	2,578	300	2,578	1,594
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金	1,916	1,715	201	1,715	
地方債					
その他					
一般財源	962	863	99	863	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,878	2,878
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,878	2,878

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401206	就農条件整備事業補助金	1,916	1,715

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県就農条件整備事業補助金				
補助基本額	2,878	補助率	66.6%	補助金額	1,916

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 013500000事業 就農条件整備事業

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0137 がんばる農家プラン事業 (簡略番号：009305)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

認定農業者等の意欲的な農業者に規模拡大・低コスト化などの経営改善に向けた機械・施設の導入等を支援する。

【事業の必要性】

県制度を活用し、意欲ある農業者の規模拡大・効率化による経営安定化を支援する。耕作放棄農地が年々増加するなか、農地を積極的に引き受ける農業者を支援する必要がある。

【事業費】

補助率：県1/3(上限3,000千円)、町1/6(上限1,500千円)

①パイプハウス新築2棟、移築1棟 対象事業費 9,144千円 補助金4,500千円
②乾燥建屋 対象事業費12,000千円 補助金4,500千円
③コンバイン 対象事業費10,369千円 補助金4,500千円

2. 根拠法令

がんばる農家プラン事業実施要領

がんばる農家プラン事業費補助金交付要綱

湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）SDGs 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

認定農業者3名の農業用機械及び施設整備に対して補助金を交付する。

【事業の効果】

規模拡大、経営発展に意欲的な認定農業者の機械・施設整備を支援することで、地域農業の発展、耕作放棄地の防止を図る。

【令和4年度の評価】

認定農業者2名の機械及び施設整備を補助し、農業規模拡大及び経営発展を支援した。

6. 財源の説明

【県支出金】 9,000千円

【一般財源】 4,500千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	13,500	9,000	4,500	8,642	3,233
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金	9,000	6,000	3,000	5,690	
地方債					
その他					
一般財源	4,500	3,000	1,500	2,952	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	13,500	13,500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	13,500	13,500

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401054	がんばる農家プラン事業費補助	9,000	6,000

【補助金】

補助金等の名称	がんばる農家プラン事業費補助金			
補助基本額	31,513	補助率	33.3%	補助金額 9,000

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 013700000事業 がんばる農家プラン事業

令和 5年度 001 一般会計

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位: 千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大 0147 水田病虫害対策事業 (簡略番号: 037757)	中			
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

近年、町内の水田で被害が拡大しているジャンボタニシ及び縞葉枯病による水稲収穫量の減少を防ぐため、被害低減に有効な稲収穫後の耕耘に要する経費の一部を助成する。

【事業の必要性】

被害要因であるジャンボタニシとヒメトビウンカ（縞葉枯病ウイルスの媒介虫）の越冬防止策として稲収穫後の耕耘が有効であり、地域全体で推進を図る必要がある。

【事業費】

(直営) 対象農地260ha×補助単価800円/10a=2,080,000円

(委託) 対象農地17ha×補助単価2,500円/10a=425,000円 合計: 2,505,000円

2. 根拠法令

湯梨浜町水田病虫害緊急対策（秋耕うん推進）事業補助金等交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）SDGs 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果

【事業の計画】

秋耕耘を実施する水稲生産者に経費の一部を支援する。

【事業の効果】

病虫害被害対策を推進し営農意欲の低減を防ぐ。

【令和4年度評価】

計画取りまとめ時点の実施予定率は80.0%であり、R3実施率70.4%を上回る見込み。

6. 財源の説明

【繰入金】 794千円（ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金）

【負担金】 321千円

【一般財源】 1,390千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,505	2,624	△119	2,624	2,411
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他	1,115	1,110	5	1,229	
一般財源	1,390	1,514	△124	1,395	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,505	2,505
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,505	2,505

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
負担金	12020401002	水田病虫害緊急対策（秋耕耘推	321	339
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	794	771

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

05款 01項 03目 014700000事業 水田病虫害対策事業

110

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	
事業	大	0165	就農準備資金・経営開始資金等事業			(簡略番号：032636)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	農一業一農業農村整備		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

新規就農者の就農当初の資金を確保するため、就農後5年以内の青年就農者に対し資金を交付する。

【事業の必要性】

農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するには、青年等の新規就農者を育成する必要がある、国の助成制度を活用し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図るために必要である。

【事業費】

(継続) 農業次世代人材投資資金(原則50歳未満、最長5年間、最高150万円/年、国10/10)
3,000千円 対象農業者2人

(新規) 経営開始資金事業(原則50歳未満、最長3年間、最高150万円/年、国10/10)

1,500千円 対象農業者1人
(新規) 経営発展支援事業(原則50歳未満、農業用機械導入費用補助3/4(国1/2、県1/4)
上限500万円)

1. 294千円 対象農業者1人（機械整備 ラジコン動噴他）

- ## 2. 根拠法令

新規就農者育成総合対策実施要綱、湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

新規劃展會場總日河東大施安網、陽東區、辰市、永產來同接
島取俱就豐準備資金・經營開始資金等事業費補助金交付要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）

【SDGs】目標15「陸の豊かさも守ろう」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

湯梨浜町内における就農5年以内の青年就農者3人に対し、上限150万円/年の農業次世代人材投資資金等を交付する。

【事業の効果】

就農意欲の喚起と就農の定着を促すことで、青年就農者の着実な増加が期待される。

【令和4年度評価】

認定新規就農者3人に交付し就農初期の営農体制を支援した。

- ## 6. 財源の説明

【県支出金】 5,793千円 【一般財源】 1千円

3 農業振興費		所属 0101012200-0000		産業振興課（農林水産）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	5,794	3,656	2,138	3,656	5,906
	国庫支出金					
	県支出金	5,793	3,655	2,138	3,655	
	地方債					
	その他					
	一般財源	1	1		1	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,794	5,794
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	5,794	5,794

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県就農準備資金・経営開始資金等事業費補助金				
補助基本額	5,793	補助率	100.0%	補助金額	5,793

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

05款	01項	03目	016500000	事業 就農準備資金・經營開始資金等事業
-----	-----	-----	-----------	---------------------

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	
事業	大	0298	鳥取梨生産振興事業			(簡略番号：035368)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分	農一業一農業農村整備		

3 農業振興費		所属 0101012200-0000		産業振興課（農林水産）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	11,857	12,244	△387	17,240	12,305
	国庫支出金					
	県支出金	11,557	11,446	111	15,159	
	地方債					
	その他					
	一般財源	300	798	△498	2,081	

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

梨生産地を維持発展させていくため、県奨励の新品種（新甘泉、秋甘泉、王秋）への新植・改植、それに伴う園地整備（果樹棚、かん水施設などの導入）、防除用機械の導入などを支援する。

【事業の必要性】

梨の木の老木化が進む中、市場から高評価を受けている新品種の出荷量の拡大と、東郷梨のブランド化の維持・向上のため、県制度を活用し継続して支援していく。

【補助金】

新甘泉特別対策事業8,573千円、低コスト・体制強化事業2,984千円など11,857千円

- ## 2. 根拠法令

鳥取梨生産振興事業及び柿ぶどう等生産振興事業実施要領
湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）

【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 活気ある元気なまち（農林水産業の振興）

【SDGs】目標15 陸の豊かさを守ろう

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

高収益品種の新甘泉の導入に伴う果樹棚設置や網掛け、防除用機械の導入等への支援を行う。

【事業の効果】

鳥取県奨励の新品種「新甘泉」「王秋」への転換を促進し、省力化や高収益化を図り、本町特産である梨の生産農家の営農意欲の向上を図る。

【令和4年度評価】

新甘泉、王秋への改植を実施し、梨新品種の増産・転換を進めることができた。

- ## 6. 財源の説明

【県支出金】11,557千円

【一般財源】 300千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	11,857	11,857
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	11,857	11,857

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	鳥取梨生産振興事業費補助金				
補助基本額	11,857	補助率		補助金額	11,557

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

05款	01項	03目	029800000事業	鳥取梨生産振興事業
-----	-----	-----	-------------	-----------

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05	農林水産業費		項	01	農業費		目	
事業	大	0308 ゆりはま地域ブランド力向上事業							(簡略番号：036430)
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続		臨・経	臨時	
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定				
補助単独区分				目的区分	農一業一その他				

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

地域おこし協力隊員として梨の栽培技術を学びながら、栽培体験等を積極的に情報発信し、あわせて将来的に農業による移住希望者の相談などの活動を行う。

【事業の必要性】

首都圏からの移住者が新規就農希望者の立場に立って相談支援にも関わることで、実践的な就農者獲得や移住招致につなげていく。

【事業の内容】

地域おこし協力隊（4月～3月）として3年間継続雇用予定。報酬、社会保険料等を計上。
合計4,558千円

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町地域おこし協力隊設置要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

町内で特産農産物の農作業体験をしながら、生産者と関係機関と連携する人脈づくりを中心に行い、新規就農者受け入れ拡大に向けたイベントの企画運営や情報発信を行う。

【事業の効果】

首都圏からの移住者としての着眼点により、新規就農者としての困りごとや不安なこと、取り組みやすくするポイントなどを整理して関わることで新規就農希望者に寄り添った支援体制を構築する。

【令和4年度評価】

新規就農者とともに梨栽培に携わり、生産部員や女性農業者と交流。あわせてSNSによる情報発信を活発に行い、新・農業人フェアにも参加した。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】4.558千円

3 農業振興費		所属 0101012200-0000		産業振興課（農林水産）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	4,558	4,379	179	4,363	
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	4,558	4,379	179	4,363	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1,992	1,992	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	399	399	18 負担金、補助及び交付金	1,746	1,746
04 共済費	421	421	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,558	4,558

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 030800000事業 ゆりはま地域ブランド力向上事業

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	
事業	大	0317	園芸産地活力増進事業補助金			(簡略番号：038364)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分	農－業－農業農村整備		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

軽労化や効率化により作業性を改善し生産性を向上させることを目的とした取組を支援する。〔軽労化支援タイプ 対象：生産組織、JA、農業法人等：無動力アシストスーツ等：補助1/2(県1/3・町1/6)〕

【事業の必要性】

産地強化や特産物の育成、新技術のモデル的取り組みを支援することで園芸品目の生産振興を図る。

【事業費】

- 1,284千円×1/2（県1/3、町1/6）＝642千円
（生産組織：パワースーツ35着、空調服60着）

- ## 2. 根拠法令

園芸産地活力増進事業費補助金交付要綱（平成27年3月31日第201400195719号）

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）

【SDGs】目標15「陸の豊かさを守ろう」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の内容】

生産者の作業軽労化を図るためパワースーツ、空調服の購入を支援。

【事業の効果】

園芸品目の生産振興を図るとともに作業の軽労化を支援する。

【令和4年度評価】

事業利用なし。

- ## 6. 財源の説明

【県補助金】 428千円

【一般財源】214千円

3 農業振興費		所属 0101012200-0000		産業振興課（農林水産）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	642		642		
	国庫支出金					
	県支出金	428		428		
	地方債					
	その他					
	一般財源	214		214		

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	642	642
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	642	642

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	園芸産地活力増進事業費補助金				
補助基本額	1,284	補助率	33.3%	補助金額	428

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 031700000事業 園芸產地活力增進事業補助金

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	
事業	大	0331	スマート農業促進事業			(簡略番号：042304)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	農・業・その他		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

省力化を図り、持続的な農業を実現するためスマート農機の社会実装に向け、機械等の導入経費を支援する。（事業対象者：認定農業者、集落営農組織、任意組織）

【事業の必要性】

持続可能な農業を実現するためには省力化技術の開発・導入が課題であり、スマート農業技術の現場での普及拡大を図る必要がある。

【事業費】

[実装加速化支援事業] ※補助率1/2(県1/3、町1/6) 限度額 個人300万円、組織700万円
 認定農業者(2名) トラクター 補助金3,526千円・ロボットモア 補助金464千円
 集落営農組織(1組織) 防除用ドローン 補助金1,835千円

※生産管理システム必須(営農記録データ化[作業・生育・収穫・出荷記録、スケジュール管理等])

[ドローン講習支援] ※補助率1/2(県) 限度額1名あたり15万円
認定農業者1名、集落営農組織2名 補助金375千円

- ## 2. 根拠法令

県：スマート農業社会実装促進事業費補助金

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）

【SDGs】目標15 陸の豊かさを守ろう

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

作業の省力化を目指し、トラクター、防除用ドローン、ロボットモアなどを整備。

【令和4年度評価】

ドローン防除機を購入し、近隣の果樹園の散布に使用。

- ## 6. 財源の説明

【県補助金】4,258千円

【一般財源】1,942千円

3 農業振興費		所属 0101012200-0000		産業振興課（農林水産）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	6,200		6,200	967	1,052
	国庫支出金					
	県支出金	4,258		4,258	644	
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,942		1,942	323	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	6, 200	6, 200
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	6, 200	6, 200

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	スマート農業社会実装促進事業費補助金				
補助基本額	12,399	補助率		補助金額	4,258

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 033100000事業 スマート農業促進事業

令和 5年度 001 一般会計

現年 当初予算 要求時

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
事業	大 0051 土地改良事業 (簡略番号：009681)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一地一農業農村整備		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

農業生産基盤の整備及び補修を行う土地改良事業を実施する。

【事業の必要性】

安定した農業生産活動の維持、継続を図るうえで農業施設等の整備・補修は必要。

【主な事業費】

○県しかり守る農林基盤交付金事業

工事請負費 9箇所 13,600,000円 設計委託料 6,000,000円

※補助率〔工事（町管理以外の事業）〕県40%、町40%、地元20%

補助率〔工事（町管理事業）〕県50%、町50%

補助率〔設計〕県50%、町50%

○県営事業負担金2箇所（東郷頭首工、奥ため池）

東郷頭首工（東郷川・龍島） 35,000,000円×3%=1,050,000円

奥ため池（宮内） 48,000,000円×11%=5,280,000円

2. 根拠法令

鳥取県しかり守る農林基盤交付金実施要領

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）

SDGs目標 15 陸の豊かさを守ろう

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

地区要望に基づき県交付金事業を活用して土地改良工事及び測量設計を実施する。また県営事業にて実施する東郷川頭首工及び奥ため池改修工事を行う。

【事業の効果】

農業用施設の延命化、災害発生の未然防止、利便性の向上により生産活動を支援する。

【令和4年度評価】

地区の要望に基づき土地改良事業を実施し、農業生産活動の支援と農地の維持が図った。

6. 財源の説明

【県補助金】 9,199千円 【地方債】 5,600千円 【分担金】 1,380千円

【繰入金】 7,020千円（基金繰入金） 【一般財源】 2,941千円

区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	26,140	24,837	1,303	28,271	12,947
財源内訳					
国庫支出金				633	
県支出金	9,199	10,460	△1,261	10,700	
地方債	5,600		5,600	2,200	
その他	8,400	11,410	△3,010	10,456	
一般財源	2,941	2,967	△26	4,282	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	6,330	6,330
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	30	30	25 寄附金		
11 役務費	180	180	26 公課費		
12 委託料	6,000	6,000	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	13,600	13,600			
15 原材料費			合計	26,140	26,140

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401033	しかり守る農林基盤交付金（	9,110	10,460
都道府県支出金	15020401259	ため池防災減災対策推進事業費	89	
分担金	12010101005	土地改良事業分担金	1,380	3,105
繰入金	18020601401	ふるさと農村活性化基金繰入金	3,400	4,500
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	3,620	3,805
地方債	21010301012	公共事業等債（河川応急事業）	900	
地方債	21010301407	公共事業等債（農村地域防災減	4,700	

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県しかり守る農林基盤交付金			
補助基本額	19,600	補助率		補助金額 9,110

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 04目 005100000事業 土地改良事業

歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計

現年 当初予算 要求時

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
事業	大 0127 農業水路等長寿命化・防災減災事業 (簡略番号：038408)				
	中				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一地一その他		

4 農地費		所属 0101012200-0000		産業振興課（農林水産）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	10,000	18,000	△8,000	18,000	3,457
	国庫支出金					
	県支出金	7,500	13,500	△6,000	13,500	
	地方債					
	その他	500	900	△400	900	
	一般財源	2,000	3,600	△1,600	3,600	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町内の農業水利施設のきめ細やかな長寿命化、維持管理コスト低減に資するため国庫補助事業による用排水施設整備として、川上地区及び方面地区の用排水路整備の施設整備工事を実施する。

【事業の必要性】

水利施設の老朽化、劣化により施設に土砂が溜まりやすいなど生産者の高齢化や減少により維持管理が難しい中、営農活動に支障をきたしている。防災上水路の適正整備は重要であるとともに、施設の長寿命化を図ることで機能回復、維持管理労力の軽減により、安定した農業生産活動を支援する。

【事業費】

工事請負費10,000千円 (川上地区、方面地区)

※補助率 県75% (うち国55%)、町20%、地元負担5%

2. 根拠法令

農業水路等長寿命化・防災減災事業

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業) SDGs目標 15 陸の豊かさを守ろう

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

川上地区水路整備工事 (第2期)、高辻一方面地区水路整備工事 (第2期) を実施。

【事業の効果】

水利施設の機能回復を図ることで安定した農業生産活動及び防災につなげる。

【令和4度評価】

水利施設の補修を実施し、施設の長寿命化と営農省力化を図ることができた。

6. 財源の説明

【県補助金】7,500千円

【分 担 金】 500千円

【一般財源】2,000千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	10,000	10,000			
15 原材料費			合 計	10,000	10,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401258	農業水路等長寿命化・防災減災	7,500	13,500
分担金	12010101405	農業水路等長寿命化・防災減災	500	900

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県土地改良事業費補助金（農業水路等長寿命化防災減災事業）				
補助基本額	10,000	補助率	75.0%	補助金額	7,500

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

05款 01項 04目 012700000事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業

款	05	農林水產業費	
---	----	--------	--

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	
事業	大	0150 東郷ダム管理負担金				(簡略番号：022785)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	經常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	農一 地一 その他		

4 農地費		所屬	0101012200-0000	産業振興課（農林水産）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	12,116	21,442	△9,326	21,442	5,884
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	7,900	17,500	△9,600	17,500	
	その他	1,713	1,331	382	1,535	
	一般財源	2,503	2,611	△108	2,407	

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

県が管理する東郷ダムの管理負担金。日常の点検、保守のほか計画的に施設の更新・修繕が実施されており、令和5年度も引き続き主要施設であるダム管理用制御処理設備を更新するため負担金額は例年と比較し高くなっている。

【事業の必要性】

制御処理設備はダムの流水管理に関わる演算処理や放流設備の操作を行う主要設備であり、放流設備を操作規則に基づき確実に操作するため必要である。

【事業費】

R5当初相当分事業費 165,963,904円×7.3%=12,115,364円
※負担割合は協定書に県92.7%、町7.3%と定められている。

- ## 2. 根拠法令

東郷ダム管理に関する協定書 (H16.3.12締結)

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）
SDGs目標 15 陸の豊かさを守ろう

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

経常的な管理運営に関する経費に加え、主要施設であるダム管理用制御処理設備更新に関する経費を負担する。

【事業の効果】

東郷ダムの適正な管理により流域の洪水調節、かんがい用水、既得取水の安定化と河川環境の保全を図る。

【令和4年度評価】

設備更新のための詳細設計業務等に係る事業費負担を行い適正な管理を図った。

- ## 6. 財源の説明

【地方債】 7,900千円

【繰入金】 1,713千円（ふるさと湯梨浜応援基金繰入金）

【一般財源】2,503千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	12, 116	12, 116
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	12, 116	12, 116

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

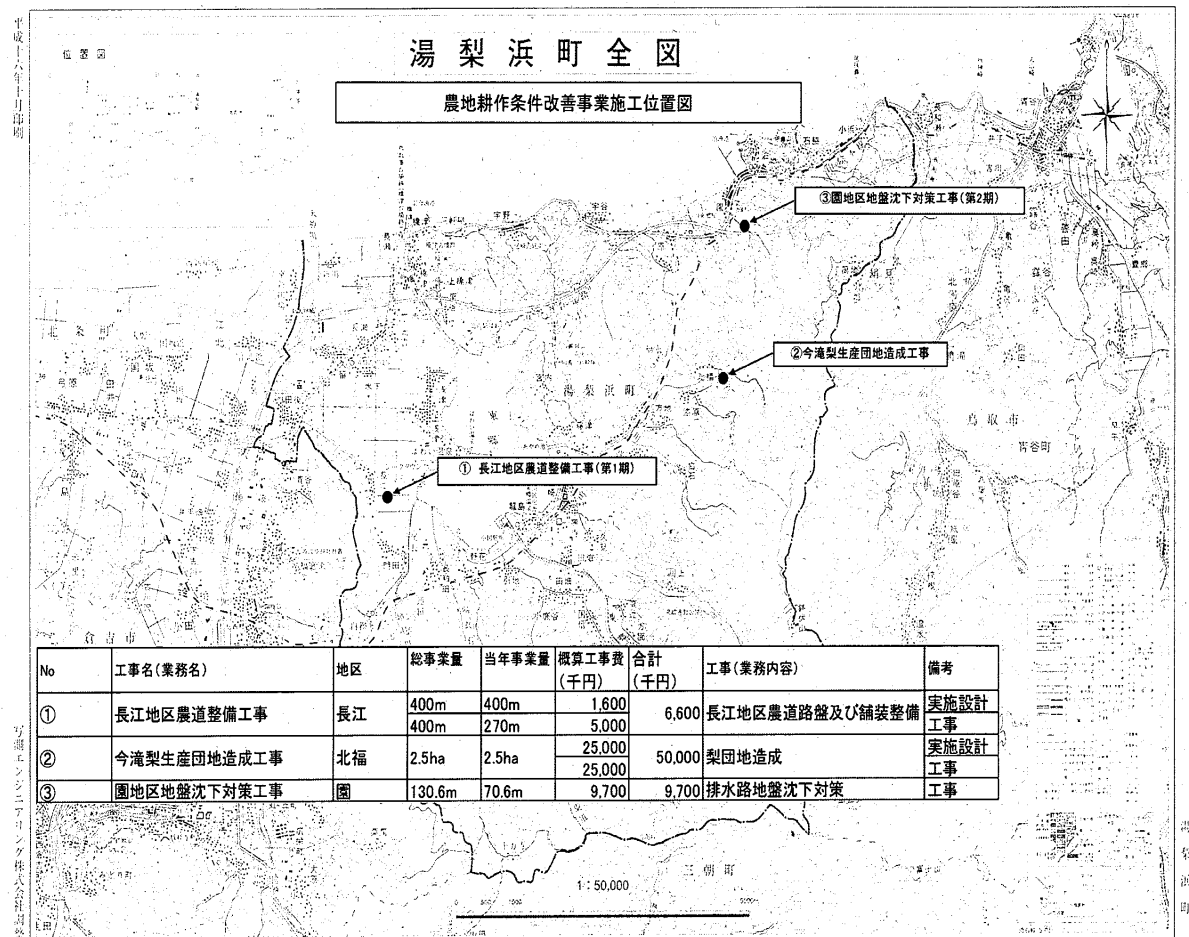
05款	01項	04目	0150000000事業	東郷ダム管理負担金
-----	-----	-----	--------------	-----------

114

【事業名】 農地耕作条件改善事業

(歳出予算事業概要書 補足資料)

【事業概要等】



令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 農業施設管理費
事業	大 0209 活性化センター管理臨時経費 (簡略番号：036224)	中			
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一業一農業農村整備		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

活性化センターはまなすの施設運営に係る維持管理経費

【事業の必要性】

○構内柱支線

支線修繕：引込線の緩みにより強風等で倒壊の恐れがあるため、修繕を行う。

○正面玄関ホール

ブラインド取替え：経年劣化により本体が外れており、開閉操作が出来ない状態である。
また、物品搬入時等支障をきたしており修繕が必要である。

○女子トイレ洋式化改修工事

高齢者、障がいのある方など身体的負担軽減等の観点から和式トイレの一部を洋式化することにより利用しやすく快適な施設の提供を行う。

2. 根拠法令

湯梨浜町農産物加工等施設の設置及び管理に関する条例

湯梨浜町農産物加工等施設の設置及び管理に関する条例施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】「にぎわいと活力あるまちづくり」（魅力とやりがいのある農林水産業）

SDGs 目標12 「つくる責任つかう責任」

5. 本年度の計画効果

【事業計画】

各種工事と修繕を実施し、安全で快適な施設の提供を行う。

【事業効果】

施設を快適に使用いただくことで、地域住民の連帯感の醸成が図られる。

【令和4年度評価】

安全で快適な施設の提供をおこなった。

6. 財源の説明

【緊急防災・減災事業債】2,500千円

【一般財源】226千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,726		2,726	1,430	
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債	2,500		2,500		
その他					
一般財源	226		226	1,430	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	2,726	2,726			
15 原材料費			合 計	2,726	2,726

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010301414	緊急防災・減災事業債（活性化）	2,500	

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額
---------	-------	-----	------

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

05款 01項 06目 020900000事業 活性化センター管理臨時経費

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業振興費
事業	大	0123 鳥獣被害総合対策事業	(簡略番号：010525)		
	中				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経 経常
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定	
補助単独区分			目的区分	農・林・その他	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町内で発生、拡大している有害鳥獣の農作物被害を減少させるため、侵入防止施設の整備助成や有害鳥獣捕獲の推進を図る。

【事業の必要性】

イノシシをはじめとする有害鳥獣による農作物被害が拡大しており、営農意欲の減退や離農の加速も懸念されるため対策を積極的に推進する必要がある。

【事業費】

捕獲出役報償金763千円 有害鳥獣捕獲奨励金7,000千円 消耗品費20千円
狩猟免許取得更新助成等185千円 町鳥獣被害対策協議会補助金410千円
侵入防止施設の設置補助6,648千円 合計15,026千円

2. 根拠法令

鳥取県鳥獣被害防止総合対策交付金交付要綱
湯梨浜町農林水産業間接補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）
SDGs目標 15 陸の豊かさを守ろう

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

電気柵やワイヤーメッシュ等侵入防止施設の整備助成や捕獲檻購入助成、捕獲従事者の資格取得支援、捕獲奨励金事業を実施する。

【事業の効果】

防護柵の設置や有害鳥獣捕獲を支援し、農作物被害の減少、営農意欲の維持向上を図る。

【令和4年度評価】

イノシシ399頭(猟期165・猟期外234)、シカ87頭(猟期32・猟期外55)、ヌートリア84頭、アライグマ1頭の捕獲及び電気柵やワイヤーメッシュの設置助成等により農業被害防止に努めた。（※猟期11月～2月）

6. 財源の説明

【県支出金】7,889千円

【一般財源】7,137千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	15,026	14,991	35	10,236	11,978
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	7,889	1,032	4,145	
	地方債				
	その他				
	一般財源	7,137	△997	6,091	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	763	763	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	7,243	7,243
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	7,000	7,000	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	20	20	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	15,026	15,026

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020402409	鳥獣被害総合対策事業補助金	7,889	6,857

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県鳥獣被害総合対策事業補助金			
補助基本額	13,648	補助率		補助金額 7,889

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節 細節		

05款 02項 02目 012300000事業 鳥獣被害総合対策事業

【事業名】 鳥獣被害総合対策事業

【事業概要等】

イノシシの猟期中の捕獲奨励金については、これまで町の単費により10,000円/頭であったが、令和5年度より国交付金を活用し以下とする。

【イノシシ支給金(猟期外)】

(単位:円)

区分	令和4年度 支給額	内訳			令和5年度 支給額	内訳		
		国交付金	捕獲奨励金			国交付金	捕獲奨励金	
			県	町			県	町
成獣 (ジビエ)	14,000	9,000	2,500	2,500	14,000	9,000	2,500	2,500
成獣 (焼却等)	13,000	8,000			13,000	8,000		
成獣 (その他)	12,000	7,000			12,000	7,000		
幼獣	12,000	1,000	3,500	7,500	12,000	1,000	3,500	7,500

【シカ支給金(猟期外)】

(単位:円)

区分	令和4年度 支給額	内訳			令和5年度 支給額	内訳		
		国交付金	捕獲奨励金			国交付金	捕獲奨励金	
			県	町			県	町
成獣 (ジビエ)	19,000	9,000	5,000	5,000	19,000	9,000	5,000	5,000
成獣 (焼却等)	18,000	8,000			18,000	8,000		
成獣 (その他)	17,000	7,000			17,000	7,000		
幼獣	11,000	1,000			11,000	1,000		

【イノシシ支給金(猟期)】

(単位:円)

区分	令和4年度 支給額	内訳			令和5年度 支給額	内訳		
		国交付金	捕獲奨励金			国交付金	捕獲奨励金	
			県	町			県	町
成獣 (ジビエ)	10,000	0	0	10,000	14,000	9,000	0	5,000
成獣 (焼却等)					13,000	8,000		
成獣 (その他)					12,000	7,000		
幼獣					12,000	1,000	0	11,000

【シカ支給金(猟期)】

(単位:円)

区分	令和4年度 支給額	内訳			令和5年度 支給額	内訳		
		国交付金	捕獲奨励金			国交付金	捕獲奨励金	
			県	町			県	町
成獣 (ジビエ)	14,000	9,000	2,500	2,500	14,000	9,000	2,500	2,500
成獣 (焼却等)	13,000	8,000			13,000	8,000		
成獣 (その他)	12,000	7,000			12,000	7,000		
幼獣	6,000	1,000			6,000	1,000		

【その他支給金(変更なし)】 (単位:円)

区分	支給額	内訳	
		捕獲奨励金	
		県	町
ヌートリア	3,000	1,500	1,500
アライグマ	10,000	5,000	5,000

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	03	水産業費	目	
事業	大	0131	沿岸漁業活性化推進事業			(簡略番号：031340)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	農・水・その他		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

水産業全般が低迷する中で、引き続き燃油高騰対策として輸送費コスト支援することにより漁業の活性化を図る。

【事業の必要性】

生産意欲と収入の向上に繋げ漁業の活性化を図る。

【事業費】

全体事業費2,000千円(20,000箱)×1/2=1,000千円

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町沿岸漁業活性化推進事業補助金

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）

【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 活気ある元気なまち（農林水産業の振興）

SDGs 目標14「海の豊かさを守ろう」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

20,000箱の出荷運賃経費（1箱100円）の一部を補助する。

【事業の効果】

輸送費コスト支援することにより漁業の活性化が図られる。

【令和4年度評価】

輸送経費補助により漁業者の生産意欲の向上に繋げた。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】1,000千円

1 水産業振興費		所属 0101012200-0000		産業振興課（農林水産）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	1,000	1,000		1,500	369
	国庫支出金				500	
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,000	1,000		1,000	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,000	1,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,000	1,000

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款	03項	01目	013100000事業	沿岸漁業活性化推進事業
-----	-----	-----	-------------	-------------

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	
事業	大	0050	企業拡充奨励金				(簡略番号：029488)
	中						
	小						
事業期間	令 5. 4. 1	～	令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	商－その他		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

事業規模の拡大のため、施設の増設や移設を行う町内事業者に対し、新たに賦課される固定資産税額相当額の奨励金を3カ年交付する。(限度額 1年度につき1千万円)

【事業の必要性】

施設の増設や移設を行った町内事業者に奨励金を交付することで、町の産業経済の振興発展を進めるために必要である。

【事業費】

補助金 2,107千円 (2事業者)

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例

湯梨浜町がんばる企業応援条例

湯梨浜町がんばる企業応援条例施行規則

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】「にぎわいと活力あるまちづくり」（商工業の振興）

SDGs 目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

対象事業者に奨励金を交付する。施設の増設や移設を検討している町内事業者の支援につなげる。

【事業の効果】

対象事業者の負担軽減を図る。町内での移設や増設などのための設備投資を促進させる。

【令和4年度の評価】

対象2事業者に奨励金を交付して負担軽減を図った。また新規で対象事業者に1事業者を指定した。

- ## 6. 財源の説明

【繰入金】 ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 1,120千円

【一般財源】987千円

2 商工振興費		所属	0101012100-0000	産業振興課（商工観光）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	2,107	2,255	△148	2,343	377
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	1,120	935	185	1,016	
	一般財源	987	1,320	△333	1,327	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2, 107	2, 107
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2, 107	2, 107

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款	01項	02目	005000000	事業	企業擴充獎勵金
-----	-----	-----	-----------	----	---------

(121)

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	
事業	大	0051	企業立地奨励金		(簡略番号：033305)		
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定			
補助单独区分			目的区分	商－その他			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町内に事業所を新設する事業者に対し、新たに賦課される固定資産税額相当額の奨励金を3カ年交付する。(限度額 1年度につき1千万円)

(補助率)①投資額3千万円以上、新規雇用10名以上:10/10 ②投資額3千万円以上、新規雇用4名以上9名以下:2/3 ③投資額3千万円以上、新規雇用3名以下:1/2 ④投資額1千万円以上、申請日以前から町内に住所を有する者:10/10

【事業の必要性】

事業所の新設を行った事業者に奨励金を交付することで、町の産業経済の振興発展を進めるために必要である。

【事業費】

補助金 3,452千円(②事業者2、③事業者1、④事業者1)

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例

湯梨浜町企業立地促進条例

湯梨浜町企業立地促進条例施行規則

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】「にぎわいと活力あるまちづくり」（商工業の振興）

SDGs 目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

対象事業者に奨励金を交付する。町内に事業所の新設を検討している事業者の支援につなげる。

【事業の効果】

対象事業者の負担軽減を図る。町内での事業所の新設のための設備投資を促進させる。

【令和4年度の評価】

対象3事業者に奨励金を交付して負担軽減を図った。また新規で対象事業者1事業者を指定した。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 3.452千円

2 商工振興費		所属 0101012100-0000		産業振興課（商工観光）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	3,452	5,033	△1,581	3,148	3,005
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,452	5,033	△1,581	3,148	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,452	3,452
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	3,452	3,452

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款	01項	02目	005100000	事業 企業立地獎勵金
-----	-----	-----	-----------	------------

(121)

[illegible]

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費		項	01	商工費		目
事業	大	0055 チャレンジショップ支援奨励金 (簡略番号：032327)						
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	商一その他			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町内の空き店舗や空き家を活用して創業する事業者に対し、その賃借料の1/2の奨励金を12カ月交付する。(月額5万円限度)

【事業の必要性】

対象事業者に奨励金を交付することで、町内の商工業の振興と活性化を進めるために必要である。

【事業費】

補助金 900千円 (継続分1件、新規1件見込む)

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例

湯梨浜町チャレンジショップ支援奨励金交付要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】「にぎわいと活力あるまちづくり」（商工業の振興）

【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち（商工業の振興）

SDG s 目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

対象事業者に奨励金を交付する。空き家や空き店舗を活用した創業を検討している事業者の支援につなげる。

【事業の効果】

対象事業者の負担軽減を図る。町内での空き家や空き店舗を活用した創業を促進させる。

【令和4年度の評価】

対象3事業者に奨励金を交付して負担軽減を図った。

- ## 6. 財源の説明

【繰入金】 ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金 479千円

【一般財源】 421千円

2 商工振興費		所 属 0101012100-0000		産業振興課（商工観光）	
区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事 業 費	900	750	150	1,100	317
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他	479	311	168	477	
一般財源	421	439	△18	623	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	900	900
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	900	900

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 005500000事業 チャレンジショップ支援奨励金

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	
事業	大	0274	雇用促進奨励金				(簡略番号: 032064)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	商-その他		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町内在住のシニア世代、就職氷河期世代、子育て世代の女性、移住定住者を常用労働者として雇用する町内事業者に対し、6か月以上雇用した場合に奨励金を交付する。

(奨励金 対象労働者 1 人につき 1 回限り 20 万円)

【事業の必要性】

奨励金の交付することで、前述の特に就職を希望するとされる人の雇用を進めるために必要である。

【事業費】

補助金 800千円

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例

湯梨浜町雇用促進奨励金交付要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】「にぎわいと活力あるまちづくり」（雇用・就業の促進と労働環境の充実）

【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち（雇用の促進）

SDGs 目標8 「働きがいも経済成長も」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

対象事業者に奨励金を交付する。町内在住のシニア世代、就職氷河期世代、子育て世代の女性、移住定住者の就職の支援につなげる。

【事業の効果】

町内在住のシニア世代、就職氷河期世代、子育て世代の女性、移住定住者の就職を進める。

【令和4年度評価】

該当者なしであった。

- ## 6. 財源の説明

【県支出金】市町村創生交付金（雇用促進奨励金） 168千円

【一般財源】 632千円

2 商工振興費		所属 0101012100-0000		産業振興課（商工観光）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	800	800			600
	国庫支出金					
	県支出金	168	221	△53		
	地方債					
	その他					
	一般財源	632	579	53		

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	800	800
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	800	800

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	市町村創生交付金				
補助基本額	800	補助率	21.0%	補助金額	168

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款	01項	02目	027400000	事業	雇用促進獎勵金
-----	-----	-----	-----------	----	---------

令和 5年度 001 一般会計

現年 当初予算

要求時

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0279 創業・販路開拓支援補助金事業 (簡略番号：035401)	中			
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商－その他		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町内で創業、販路開拓、事業承継、デジタル化などを行う事業者に対し、補助金を交付することで、その取り組みを支援する。

創業・新しい分野への進出のための事業＝必要経費の1/2（上限50万円）

販路開拓のための事業＝必要経費の1/2（上限20万円）

事業承継のための事業＝必要経費の2/3（上限50万円）

※デジタル化、町内発注など条件を満たせば上限額に10万円を加算

【事業の必要性】

創業、販路開拓、事業承継、デジタル化などの取り組みを行う事業者に補助金を交付することで、産業の振興、経済の活性化や生産性の向上を図るために必要である。

【事業費】補助金 4,000千円

2. 根拠法令

湯梨浜町中小企業・小規模企業振興基本条例

湯梨浜町創業・販路開拓支援補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】「にぎわいと活力あるまちづくり」（商工業の振興）

【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち（商工業の振興）

SDGs 目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

創業や販路開拓などの取り組みを行う事業者に補助金を交付する。

【事業の効果】

町内での創業や販路開拓の取り組みを促進させる。

【令和4年度評価】

3事業者の創業、3事業者の販路開拓、1事業者の新事業展開を支援した。

6. 財源の説明

【繰入金】ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 2,127千円

【一般財源】 1,873千円

区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,000	4,000		4,000	2,769
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他	2,127	1,659	468	1,735	
一般財源	1,873	2,341	△468	2,265	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,000	4,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,000	4,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	2,127	1,659

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	節	実施計画計上額

06款 01項 02目 027900000事業 創業・販路開拓支援補助金事業

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大	0290	県制度融資利子補給補助金事業 (簡略番号：037582)		
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経 臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定	
補助単独区分	補助事業		目的区分	商－その他	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

災害や経済変動事象により影響を受けた町内事業者が利用する県制度融資の利子負担を県と町で軽減するため、利子相当額の補助金を交付する。

【事業の必要性】

影響を受けた町内事業者の資金繰り負担を軽減するために必要である。

【事業費】 補助金12,927千円、積立金2千円

2. 根拠法令

鳥取県企業自立サポート事業基本要綱

鳥取県新型コロナウイルス感染症対応利子補助金交付要綱【補完型】

湯梨浜町地域経済変動対策資金利子補給補助金（金融機関）交付要綱

湯梨浜町災害等緊急対策資金利子補給補助金交付要綱（改正予定）

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力のあるまちづくり（商工業の振興）

SDGs 目標 9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

新型コロナウイルス、燃油価格高騰等による県制度融資を実質無利子化している金融機関に補助金を交付する。また災害や経済変動事象により県制度融資が創設された場合、県と協調してその利子負担軽減を図る。

【事業の効果】

事業者の県制度融資の利子負担を軽減する。

【令和4年度の評価】

新型コロナウイルスおよび燃油高騰による県制度融資の実質無利子化を実現した。

6. 財源の説明

【県補助金】 県制度融資利子補給補助金 6,462千円

(うちコロナ6,298千円、燃油高騰164千円)

【財産収入】 新型コロナウイルス感染症関連融資利子補給基金利子 2千円

【繰入金】 新型コロナウイルス感染症関連融資利子補給基金繰入金 6,300千円

【一般財源】 165千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	12,929	13,043	△114	10,238	6,829
財源内訳	国庫支出金			11	
	県支出金	6,462	△57	5,118	
	地方債				
	その他	6,302	△79	5,109	
	一般財源	165	143	22	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	12,927	12,927
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	2	2
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	12,929	12,929

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020501207	県制度融資利子補給補助金	6,462	6,519
財産収入	16010201422	新型コロナウイルス感染症関連	2	4
繰入金	18021601001	新型コロナウイルス感染症関連	6,300	6,377

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県新型コロナウイルス感染症・燃油高騰対応利子補助金				
補助基本額	12,927	補助率	50.0%	補助金額	6,462

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 029000000事業 県制度融資利子補給補助金事業

122

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	
事業	大	0142	ガストロノミーウオーク事業費補助金			(簡略番号：038352)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続		継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	商－観光			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

温泉地の魅力を食や文化とともに堪能していただく体験型観光イベントとして、「第6回 ONSEN・ガストロノミーウォーキングin湯梨浜町 はわい温泉・東郷温泉」を開催する。

【事業の必要性】

少子化やニーズの多様化等により国内交流人口が減少するなか、湯梨浜町の温泉、食材、ウォーキングコースを全国区のイベントとして発信することによって、その良さを町内外にPRし、イベント以外にも集客をつなげていく必要がある。

【事業費】

実行委員会補助金1,682,000円 事業計画額2,779,000円
補助金以外の財源 参加費700,000円、協賛金150,000円、出店料10,000円ほか

- ## 2. 根拠法令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

町内コースによる食と景観を楽しむウオーキング大会の開催。温泉入浴券つき。
定員200名。対象は主に県外からの着地型観光客。新型コロナ対策を徹底し実施する。
9月下旬開催予定。

【事業の効果】

温泉入浴を前提とした事業であり、はわい温泉・東郷温泉の知名度向上が見込まれる。食事として提供した特産物について、県外への認知度向上が図られるとともに、将来的な消費拡大が図られる。温泉保養施設、旅館等への日帰り入浴や宿泊等の経済波及効果が得られる。

【令和4年度の評価】

新型コロナウイルス対策を実施しながら開催できた。また参加者からは高い満足度を得た。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 1,682千円

3 観光費		所属	0101012100-0000	産業振興課（商工観光）	
財源内訳	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計
	事業費	1,682	1,682		1,508
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,682	1,682		1,508

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1, 682	1, 682
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1, 682	1, 682

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 03目 014200000事業 ガストロノミーウオーク事業費補助金

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目
事業	大	0164 ハワイアンフェスティバル補助金				(簡略番号：011467)
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	商－観光		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

第24回ハワイアンフェスティバルハワイinゆりはまを開催する。イベント内容はハワイアン教室、ウェルカムコンサート、フラダンス発表会、ハワイアンコンサートを基本としながら、ハワイ郡をはじめ関係団体等と調整の上実施する。

【事業の必要性】

本場ハワイのフラダンスをテーマとしたイベントを開催することで、姉妹都市提携を行うハワイ郡との文化交流の推進を図る。

【事業費】

ハワイアンフェスティバル補助金 5,430千円

- ## 2. 根拠法令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

SDGs 目標8「働きがいも 経済成長も」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

第24回ハワイアンフェスティバルハワイinゆりはまを7月に開催する。

【事業の効果】

西日本を中心とするフランドンス愛好家が集うイベントとして定着しており、はわい・東郷温泉旅館に連泊を含めた宿泊客が見込める。ハワイ郡からのゲストとの町民交流や小学校の訪問を行うことで、相互理解が進み、姉妹都市である湯梨浜町とハワイ郡との交流が促進される。

【令和4年度の評価】

新型コロナウイルス感染症の影響によりハワイからのゲストを迎えることはできなかったが、国内のフラ愛好家や生バンドによるイベントを開催した。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 5,430千円

3 観光費		所属	0101012100-0000	産業振興課（商工観光）	
	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計
	事業費	5,430	4,316	1,114	61
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	5,430	4,316	1,114	61

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,430	5,430
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	5,430	5,430

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款	01項	03目	016400000事業	ハワイアンフェスティバル補助金
-----	-----	-----	-------------	-----------------

(124)

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0233 ワークーション推進事業 (簡略番号：042365)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	商一観光		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

コロナ禍を契機としたテレワークの推奨や地方回帰の動きの中で、豊かな自然や景観、温泉、特産物など本町の恵まれている環境を活かし、ワークーションによる滞在地として積極的なPRに取り組み、観光客の誘客及び関係人口の創出を図る。

【事業の必要性】

平日や長期滞在型の旅行需要の創出、また都市部等からの新たな人の流れを創出することで継続的に地域や地域の人々に関わる関係人口の拡大を図るため。

【事業内容】

ワークーション受入環境調査委託費 339千円 / 情報広報委託費 528千円 /
観光コンテンツ造成支援事業補助金 500千円 合 計 1,367千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次町総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

SDGs 目標8「働きがいも 経済成長も」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

ワークーションを希望する企業等とのマッチングや問い合わせに対応できる体制及び施設整備や体験コンテンツの造成などによる受入環境の整備を推進するとともに、ワークーションに適した滞在候補地として積極的にPRする。

【事業の効果】

平日旅行需要の創出、関係人口の増加、企業との関係性構築等により地域活性化を図ることができる。

【令和4年度の評価】

ワークーションモニタープランの実施により、地域住民との交流イベントや特産物等を軸にした地域住民との継続した関わりのきっかけづくりとなった。また、ワークーション総合案内書を作成し、都市部等へのPRに努めるとともに本町の魅力を発信することができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 683千円 【一般財源】 684千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,367	19,269	△17,902	18,450	22,020
財源内訳	683	19,269	△18,586	18,449	
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	684		684	1	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	500	500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	867	867	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,367	1,367

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応		19,269
国庫支出金	14020101246	デジタル田園都市国家構想交付	683	

【補助金】

補助金等の名称	デジタル田園都市国家構想交付金				
補助基本額	1,367	補助率	50.0%	補助金額	683

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 03目 023300000事業 ワークーション推進事業

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	
事業	大	0238	地域おこし協力隊事業（関係人口促進）		（簡略番号：043781）		
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	商－観光			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

関係人口促進担当の地域おこし協力隊1名を継続して任命する。関係人口促進担当は、本町でのワーケーションをPR及び地域住民との交流による関係人口の推進等を図るほか、ワーケーションを目的に滞在される企業、団体、個人等と実施にむけた調整や施設とのマッチング、本町への誘客促進を図る事業の実施も行う。

【事業の必要性】

多岐にわたるワーケーションに関する企業等のニーズに対応したプランの提供を行うことができるとともに、地域事業者及び住民との継続的な関係づくりを構築し、関係人口の創出を通じて、地域活性化を図ることができる。

【事業の内容】

地域おこし協力隊1名を継続雇用。報酬、社会保険料等を計上。

合計4,553千円

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町地域おこし協力隊設置要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

SDGs 目標8「働きがいも 経済成長も」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

本町でのワーケーションについて情報発信を行うとともに、ワーケーション実施に向けた企業等との調整及び受入支援を行う。また、本町への誘客促進を図る。

【事業の効果】

首都圏等からの新しい人材による企業等と地域住民との交流の創出により、地域の魅力向上及び関係人口の促進が図られる。

【令和4年度評価】

モニタープランを実施するとともに、ワーケーションに関する情報収集及び情報発信を推進することができた。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】4.553千円

3 観光費		所属 0101012100-0000		産業振興課（商工観光）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	4,553		4,553	3,654	
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	4,553		4,553	3,654	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1,992	1,992	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	399	399	18 負担金、補助及び交付金	1,746	1,746
04 共済費	416	416	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,553	4,553

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額	補助率	補助金額		

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款	01項	03目	023800000事業	地域おこし協力隊事業（関係人口促進）
-----	-----	-----	-------------	--------------------

124

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	
事業	大 中 小 細	0111	温泉ふれあい会館指定管理等経費				(簡略番号：025724)
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	商一観光			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町立温泉ふれあい会館の維持管理、運営など全般について指定管理者を定めて運営する。令和2年度から5年間、一般財団法人ゆりはま温泉公社を指定管理者に定めている。

〔指定期間：令和2年度～令和6年度(5年間)〕

【事業の必要性】

同会館の適切な維持管理により、来館者に町の観光資源の一つである温泉を気軽に楽しむことができる場所を提供し、観光振興を図るために必要である。

【事業費】

指定管理料：5.210千円

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町立温泉ふれあい会館の設置及び管理に関する条例

湯梨浜町立温泉ふれあい会館の管理運営に関する規則

湯梨浜町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

町立温泉ふれあい会館の管理運営業務を指定管理制度により実施する。

【事業の効果】

施設の効用を最大限に発揮し、適切な維持管理並びに経費の縮減を図り、利用者の利便性向上が図られる。

【令和4年度評価】

町多目的温泉保養施設や観光協会と連携した集客事業を実施するとともに、チラシ配布等の広報活動を行い、来館者の増加を図った。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 5,210千円

5 温泉ふれあい会館費		所属 0101012100-0000		産業振興課（商工観光）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	5,210	5,210		5,807	5,910
	国庫支出金				296	
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	5,210	5,210		5,511	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	5,210	5,210	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	5,210	5,210

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 05目 011100000事業 温泉ふれあい会館指定管理等経費

(125)

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	
事業	大	0003	温泉保養施設管理臨時経費			(簡略番号：032450)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分	商－その他		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町多目的温泉保養施設（平成6年供用開始）の経年劣化に伴う施設修繕。施設調査における修繕計画に従い年次的に実施する。

【事業の必要性】

老朽化の進む設備を計画的に改修、更新を行うことで同施設の適切な管理による長寿命化を図り、来館者の満足度を高める。

【事業費】

天井改修工事設計(2,868千円)、薬液タンク更新(1,257千円)、中央監視装置更新(19,547千円)

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町多目的温泉保養施設設置及び管理に関する条例

湯梨浜町多目的温泉保養施設設置管理規則

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

【過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度）】産業の振興

SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

修繕計画に従い、ゆア시스東郷龍鳳閣の天井改修設計や設備更新を行う。

【事業の効果】

同施設の適切な管理を行い、来館者の満足度を高める。これにより、町の観光資源の一つである温泉を気軽に楽しむことができ、同施設の来館者の増加につなげる。

【令和4年度評価】

指定管理者との協議及び施設修繕計画に基づき、昇温・スライダー・補給水ポンプ、空調ポンプ、フィルター式ろ過機、消火ポンプの更新を実施し、施設の適正管理及び長寿命化を図った。

- ## 6. 財源の説明

【地方債】 23,600千円 【一般財源】 72千円

6 温泉保養施設費		所属 0101012100-0000		産業振興課（商工観光）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	23,672	28,482	△4,810	29,102	14,347
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	23,600	28,400	△4,800	29,100	
	その他					
	一般財源	72	82	△10	2	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	2, 868	2, 868	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	20, 804	20, 804			
15 原材料費			合 計	23, 672	23, 672

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款	01項	06目	000300000事業	溫泉保養施設管理臨時経費
-----	-----	-----	-------------	--------------

125

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	
事業	大	0010 温泉保養施設指定管理等経費				(簡略番号：026395)	
	中						
	小						
	細						
事業期間		令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分		未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	商－その他		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町多目的温泉保養施設の維持管理、運営など全般について指定管理者を定めて運営する。令和2年度から5年間、一般財団法人ゆりはま温泉公社を指定管理者に定めている。

〔指定期間：令和2年度～令和6年度(5年間)〕

【事業の必要性】

町の観光資源の一つである温泉を気軽に楽しむことができる場所を提供し、住民の健康増進と福祉の向上を図るとともに、観光振興を促進するために必要である。

【事業費】

指定管理料 38,240千円

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町多目的温泉保養施設設置及び管理に関する条例

湯梨浜町多目的溫泉保養施設設置管理規則

湯梨浜町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

町多目的温泉保養施設の管理運営業務を指定管理制度により実施する。

【事業の効果】

施設の効用を最大限に発揮し、適切な維持管理並びに経費の縮減を図り、利用者の利便性向上が図られる。

【令和4年度評価】

中国庭園燕趙園、観光協会などと連携した集客事業、町と連携した健康づくり事業などを実施。住民の健康増進と福祉の向上、観光振興の促進に努めた。

- ## 6. 財源の説明

【地方債】 23,000千円

【一般財源】15,240千円

6 温泉保養施設費		所属 0101012100-0000		産業振興課（商工観光）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	38,240	38,240		43,328	39,354
	国庫支出金				500	
	県支出金					
	地方債	23,000	11,000	12,000	13,000	
	その他					
	一般財源	15,240	27,240	△12,000	29,828	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	38,240	38,240	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	38,240	38,240

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款	01項	06目	001000000	事業	溫泉保養施設指定管理等経費
-----	-----	-----	-----------	----	---------------

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費		項	01	商工費		目	
事業	大	0002 グラウンドゴルフふる里公園施設整備事業		(簡略番号：026409)					
	中								
	小								
	細								
事業期間		令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続		継続	臨・経	臨時
経費区分		未設定			事業の種類		未設定		
補助単独区分		単独事業			目的区分		商－その他		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

とまりグラウンドゴルフのふる里公園（平成5年供用開始）の経年劣化に伴う施設修繕及び年次的な整備を行う。

【事業の必要性】

老朽化の進む施設を計画的に修繕することで同施設の適切な管理による長寿命化を図る。また、発祥地大会や国際大会などの大規模な大会が本施設において充実した環境で開催されるよう、グラウンドゴルフの聖地化に向けて過疎対策事業債を活用し改修整備を行う。

【事業費】2,339千円

トイレ改修(1,558千円)、フェンス改修(781千円)を予定。

2. 根拠法令

とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例
とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

【過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度）】産業の振興
SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

指定管理者との協議により施設の老朽箇所の修繕をおこなう。

【事業の効果】

施設の適切な管理を行い来園者の満足度の向上を図るとともに、地域活性化とさらなる競技普及及び来園者の増加につなげる。

【令和4年度評価】

公園内の恐竜模型3体の塗装を行い、施設に魅力度アップに貢献した。

6. 財源の説明

【地方債】1,200千円 【県支出金】1,062千円

【一般財源】77千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	2,339	990	1,349	990	2,140
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	1,062	1,062		
	地方債	1,200	300	900	
	その他				
	一般財源	77	90	△13	90

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	2,339	2,339			
15 原材料費			合 計	2,339	2,339

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020803416	グラウンド・ゴルフの聖地化等	1,062	
地方債	21010401202	過疎対策事業債（グラウンド・	1,200	900

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額
---------	-------	-----	------

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

06款 01項 07目 000200000事業 グラウンドゴルフふる里公園施設整備事業

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	07 グラウンドゴルフのふる里公
事業	大 0010	グラウンドゴルフふる里公園指定管理等経費	(簡略番号：026416)		
	中				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商－その他		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

グラウンドゴルフのふる里公園の維持管理、運営など全般について指定管理者を定めて運営する。令和2年度から5年間、株式会社チュウブを指定管理者に定めている。

[指定期間：令和2年度～令和6年度(5年間)]

【事業の必要性】

町の観光資源の一つであるグラウンドゴルフを楽しむことができる場所を提供することで、町の活性化と町民の心身の健全な発達に寄与し、さらに観光振興を促進するために必要である。

【事業費】

指定管理料 8,755千円

2. 根拠法令

とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例

とまりグラウンドゴルフのふる里公園の設置及び管理に関する条例施行規則

湯梨浜町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）

SDGs 目標 11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

グラウンドゴルフのふる里公園の管理運営業務を指定管理制度により実施する。

【事業の効果】

施設の効用を最大限に発揮し、適切な維持管理並びに経費の縮減を図り、利用者の利便性向上が図られる。

【令和4年度評価】

公園の施設及び設備の適切な維持管理により、町の活性化と町民の心身の健全な発達に寄与することができた。

6. 財源の説明

【地方債】 6,700千円

【繰入金】 1,630千円（ふるさと湯梨浜応援基金繰入金）

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	8,755	8,755		8,755	10,211
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債	6,700	7,000	△300	7,000	
その他	1,630	1,110	520	1,110	
一般財源	425	645	△220	645	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	8,755	8,755	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	8,755	8,755

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	1,630	1,110
地方債	21010401209	過疎対策事業債（グラウンド・	6,700	7,000

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

06款 01項 07目 001000000事業 グラウンドゴルフふる里公園指定管理等経費

現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	
事業	大	0002 ゆうゆうゆりはま事業				(簡略番号：036777)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	商一観光			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

観光PRとして特産品等を首都圏をはじめ県内外に広く周知誘客促進を図るとともに、食に注目した商品開発・ブランディングを行うことで、地域食材の話題性を高め、交流人口の増加及び関係人口の創出を図る。また、実行委員会によるコンサート事業へ補助を行い、アフターコロナへ向けた地域活性化の推進を図る。

【事業の必要性】

町の持続的な発展には、ＩＪＵターン等による人口増や、事業承継などの課題を抱えた地場産業の活性化が不可欠である。湯梨浜町の魅力を全国発信することで、都市圏での認知度アップや関係人口及び移住者の増、商品の販路拡大等につなげることができる。

【事業費】

旅費 125千円、役務費(通信運搬費) 29千円、委託料 19,241千円、補助金 2,500千円

- ## 2. 根拠法令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり

【まち・ひと・しごと創生総合戦略事業】活力ある元気なまち（観光産業の振興）
SDGs 目標8「働きがいも 経済成長も」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

首都圏で本町の観光PR事業を開催するほか、本町の産品を使用した町内飲食店によるオリジナルメニュー開発を支援し県内外へPRする。また、コンサート事業への補助を行う。

【事業の効果】

町の施設や物産に魅力的なストーリー性を付加することにより地域ブランドのステップアップが図られるとともに積極的で拡散性が高い情報発信により移住促進につなげられる。また、アフターコロナへ向け、地域の連帯感を高め活性化を図ることができる。

【令和4年度の評価】

ワーケーション推進事業で取材した記事や、今後の取り組みなどの新着情報を一括したコンテンツとしてサイトにアップし、湯梨浜町におけるワーケーションを情報発信した。

- ## 6. 財源の説明

【国庫支出金】 9,620千円（デジタル田園都市国家構想交付金） 【一般財源】 12,275千円

9 デジタル田園都市国家構想交		所属	0101012100-0000	産業振興課（商工観光）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	21,895	765	21,130	765	614
	国庫支出金	9,620	382	9,238	382	
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	12,275	383	11,892	383	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,500	2,500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	125	125	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	29	29	26 公課費		
12 委託料	19,241	19,241	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	21,895	21,895

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	デジタル田園都市国家構想交付金				
補助基本額	19,241	補助率	50.0%	補助金額	9,620

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 09目 000200000事業 ゆうゆうゆりはま事業

【事業名】 ゆうゆうゆりはま事業

【事業概要等】

湯梨浜町観光PRとして特産品等周知し誘客促進を図る。

①首都圏における観光PR事業

●湯梨浜の食材を使ったオリジナルメニューの提供及び販売によるPR

首都圏のショールームで、はわい温泉・東郷温泉、東郷湖、ウオーキング、サイクリング、グラウンド・ゴルフ発祥地等の魅力をPRするとともに、特産二十世紀梨・ピオーネなどの果物、東郷湖のシジミ、養殖ヒラメなど魚介系など湯梨浜の食材を使用して「八芳園シェフ」がオリジナルメニュー及びオリジナルベーカリー(限定パン)を提供することにより湯梨浜町の魅力を堪能していただく。

◇実施時期:令和5年8月頃(予定) 想定5日間
(体験イベント)

《オンライン交流》オンラインを通して地元の方(ゆうゆうの人)を紹介し、湯梨浜町の魅力を発信するとともに交流を深める。

《体験ブース設置》グラウンド・ゴルフ体験など

《湯梨浜町の情報提供》動画放映、ポスター、チラシによるPR

《ユーチューブ》イベントの様子をユーチューブでライブ配信によるPR

《湯梨浜町名産品販売》名産品販売より湯梨浜町を身近に感じていただく。

②湯梨浜町の特産品を使ったオリジナルメニュー開発支援及び湯梨浜町の観光PRなど

●町内の飲食店(想定:20店舗程度)による湯梨浜町の食材を使ったオリジナルメニューの開発

首都圏のレストランシェフによる指導支援を受けながらオリジナルメニューの完成及び各店舗での提供を支援する。(開発試作費用 等への支援)
各店舗で開発したメニューをまとめたリーフレット等を制作し、県内外へPRする

●県外からの誘客促進を図るため、首都圏及び関西圏の新聞広告にPRの実施
ホームページ等のWebサイトによる情報発信

アフターコロナへ向けて地域の連帯感を高め活性化を図る。

③コロナ復興コンサート

●実行委員会主催のコンサート事業への補助

本町へ何度か訪問し本町へ好感をもっているアーティスト2組によるコンサートを実施予定。(実行委員会主催)

◇実施時期:令和5年10月頃(予定)